

記入例

先端設備等に係る固定資産税特例申告書

償却資産申告書に印字している
番号を転記してください

令和 **7**年 **1**月 **15**日

倉敷市長 へ

納税義務者 住所(所在地) **倉敷市西中新田640**
フリガナ **クラシキ タロウ**

氏名(名称) **倉敷 太郎**

個人又は法人番号

1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

 電話 (**086**) **426** - **3201**

地方税法附則第15条第44項に規定する課税標準の特例措置の適用を受けたいので、関係書類を添えて申告します。

記

1 対象となる先端設備等償却資産

No.	設備等の種類	資産の名称	導入時期 (取得年月)	取得価額	耐用年数
1	機械及び装置	NC 旋盤	令和 6 . 8	11,000,000 円	8 年
2	機械及び装置	自動溶接機	令和 6 . 9	12,000,000 円	10 年
3			令和 .	円	年
4			令和 .	円	年

導入計画での番号順に特例申告書に記入してください

償却資産申告書に記載した設備等の種類、取得価額等が先端設備等導入計画の内容と異なる場合は、その理由を記入してください。

No. 1 「NC 旋盤」取得価額の相違は、予定よりも材料費高騰による増額となったため。

2 添付書類【下記の項目について添付している書類について、右側のチェック欄を☑してください】

No.	添付書類	チェック
1	「先端設備等導入計画に係る認定申請書」(別紙「先端設備等導入計画」を含む)の写し	<input checked="" type="checkbox"/>
2	「先端設備導入計画認定通知書」の写し	<input type="checkbox"/>
3	認定経営革新等支援機関が発行する「先端設備等導入計画に関する確認書」の写し	<input checked="" type="checkbox"/>
4	先端設備等に係る投資計画に関する確認書の写し	<input checked="" type="checkbox"/>
5	※賃上げ表明をした場合 「従業員へ賃上げ方針を表明したことを証する書面(表明を受けた従業員代表の署名等が必要)」の写し	<input checked="" type="checkbox"/>
6	※リース資産の場合 リース契約見積書の写し	<input type="checkbox"/>
7	※リース資産の場合 (公社)リース事業協会が確認した「固定資産税軽減計算書」の写し	<input type="checkbox"/>

.....これ以下は記入しないでください.....

事務処理欄					
受付	軽減率	特例コード	担当	処理	確認
	1/2	<input type="checkbox"/> 3年			
	1/3	<input type="checkbox"/> 5年 (R5.4~R6.3取得)	<input type="checkbox"/> 賃上げ表明		
		<input type="checkbox"/> 4年 (R6.4~R7.3取得)			